

泰明だより



Taimei・平成 29・9

泰明小ホームページ <http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第324号
中央区銀座五丁目1-13
Tel 03(3571)1765
Fax 03(3571)0672

苦く懐かしく

校長 和田 利次

いよいよ2学期です。このひと夏で子どもたちもたくましくなったことでしょう。それぞれの思いを胸に、学校生活がまたスタートです。

さて、今学期は、6年生の水泳記録会から始まり、4年生のセカンドスクール、息つく暇もなく6年生は本栖移動教室、そして、10月の運動会と、慌ただしいスタートです。でも、一つ一つの行事に全力で取り組み、楽しみ、味わい、小学校生活のよき思い出にしてほしいと願っています。

いつもながらの私事の思い出話で申し訳ございませんが、私は小学校時代は、運動会はとても苦手でした。大きな理由はただ一つ、短距離走でした。今でこそ、タイムを事前に計測し、なるべく走力が拮抗したグループ編成を行います。田舎の小学校はそんな容赦はいたしません。方法は単純、背の順でグループを決めていくのです。私は背の高い方でしたから、たいがいは、後ろから二組目くらいになるのです。これが、私にとっては苦難の始まりなのです。背の高さと走力は、明確に相関関係はないと思うのですが、私の小学校6年間の人生ではありました。早く言えば、そういうグループの中で、私は明らかに「足が遅い、児童であったのです。記憶を辿れば、4年生のときに、自分のグループには、いつも足の速い子たちがいるぞと意識し始めてからは、なお一層、自信喪失、意欲減退、人生諦観、こんな辛い時間はないと思うくらい苦手な種目でした。6年生の最後の運動会では、緊張感なし、何着になりたいと思ってもせず、ただ、淡々と走っていました。今思えば大した問題ではないのですが、当時は真剣に悩んだものです。苦く懐かしい思い出話でした。

ところで、本校の子どもたちを見ますと、誠にあっぴれです。リレーの選手を希望する子らの多いこと、もし、それが叶わぬなら、応援団であったり、得点係であったり、とにかく、自分ががんばれることを一生懸命に探すではありませんか。立派なこと。誇らしげに競技をしたり、演技をしたり、(特に低学年の子らの姿を観ると思わずほろりときてしまいます。)外連味のない姿を観て、私は、自分の小学校時代の不甲斐なさを恥じるのです。都会の子ども、現代の子どもなどと理屈を言うのではなく、子どもはこうでなくはいけないと思うくらい素晴らしい。もし、私の小学校時代のように自信をなくし、あきらめかけている子がいたら、励ましてあげたい。君のがんばりが君を輝かせるのだよ。結果は気にするな。一生懸命の君がすてきだと…。私が言ってほしかった言葉かも知れません。

様々な場面で、自分が生かされる場面がある、自分が認められる時がある、そういう学校生活を過ごせるよう、私どもも努力してまいります。どうか、2学期もよろしくお願い申し上げます。

9月のカレンダー

このマークはセカンドバッグ登校日です。

1	金	始業式	避難訓練 引き渡し訓練 B リオ五輪難民選手団オリンピック来校
2	土		P T A 評議員会
3	日		
4	月		給食始 身体測定(3・4) B 学年活動(6)⑤ 保護者会(全)15:00~
5	火	保健講話 (林先生)	セカンドスクール前健診(4) A
6	水		セカンドスクール始(4) B 身体測定(1・2)午前授業 水泳記録会(6)
7	木	泰明読書	セカンドスクール(4) A 身体測定(5・6)
8	金	泰明読書	セカンドスクール終(4) A
9	土		土曜学校公開①~③ B 親子クッキング(2) 薬物乱用防止教室(5) 水泳指導最終日 食育授業(4) 登下校安全確認旬間始
10	日		
11	月	講話 プール納め	委員会活動(前期終) A
12	火	泰明読書	本栖移動教室前健診(6) A
13	水		本栖移動教室始(6) B 発明くふう展始
14	木	泰明読書	移動教室(6)ふれあい給食(3) A 地域巡回指導
15	金	安全指導	移動教室終(6) A ふれあい給食(3) はじめてのクラシック(4) 登下校安全確認旬間終
16	土		少年少女バドミントン大会 発明くふう展終
17	日		
18	月		敬老の日
19	火		5時間授業 運動会練習始 B
20	水		りぶりんと B
21	木	全体練習	みゆき通り清掃 A
22	金	音楽朝会	学校説明会(15:30~) A
23	土		秋分の日
24	日		
25	月	講話	運動会係活動⑥(5・6) A
26	火	泰明読書	A
27	水		B
28	木	音楽朝会	A
29	金	全体練習	A
30	土		

()は学年、○は実施する授業時間です。

校長相談日 9月20日(水) 9:00~14:00

館山臨海学校での成長と思い出

5年担任 熊坂佳太郎

7月27日（木）から29日（土）の3日間、千葉県館山市で臨海学校が行われました。友達と館山の海で過ごす3日間は、子どもたちを大きく成長させるよい機会となりました。

1日目の午後は、海に行く準備や部屋の整理整頓に苦戦していましたが、2日目には、みんなで声を掛けて協力しながら素早く行動できるようになる等、着実に班行動が上手になりました。班で行動するという事は、互いのコミュニケーションや思いやりのある行動が欠かせません。失敗の中からそれが学べました。海では、一人一人の力に合わせて大きな波の中を泳ぐことができました。また宿での肝だめしや夜の打ち上げ花火、海でのスイカ割りも、友達との忘れられない思い出になりました。これらの成長と思い出を高学年としての生活に活かして行動してほしいと考えています。

つたの葉教室から

特別支援教室専門員 佐藤 京子

「つたの葉教室」とは、泰明小学校に今年度から開設された、特別支援教室です。昨年度までは、地域の拠点校に通級という形で行われていたのですが、今年度から区内では全校に設けられました。週に数時間、拠点校から教員が巡回して指導しています。（今年度、本校は水曜日が巡回日です。）

通常学級に在籍し、学級での学習におおむね参加しつつ、一部重点的補充支援を必要としている児童に対し「自立活動支援」や「教科の補充指導」を行っています。

日常、学校には特別支援教室専門員がおりますので、気軽に声をおかけください。

学校ホームページについて

小美野 彩

皆さんは本校の学校ホームページをご覧になったことがありますか。本校の学校ホームページでは各学年が毎月、学校生活であった出来事や行事など子どもたちの学校生活の様子を見る事ができます。

また、インフルエンザ等の感染症に罹ったときは、登校の際に必要な登校許可証がホームページからダウンロードできます。

自然災害や緊急事態が発生した際の対応についても、ホームページ上に掲載することがあります。学校の様子等が保護者や地域の皆様に伝わるよう、充実した内容に努めて参りますので、是非ご覧ください。

柏セカンドスクール

4年学年主任 片桐 淑子

「自分で考えて、判断して行動しよう」の合い言葉のもと、4年生は4月から、自分で考え、時刻やきまりを守り、みんなと協力した生活を送ることをめあてとして生活してきました。

今まで身につけた力を発揮する宿泊行事「柏セカンドスクール」が9月6日～8日に千葉県柏市中央区立柏学園で実施されます。

自然体験や月・火星・木星・金星などの惑星や星座の観察のほか、カレー作り、俳句の学習、チビリンピック、キャンドルサービスなど、子どもたちが計画し運営する活動や体験、学習を予定しています。今年度は自然体験に重点を置き、子どもたちに、目に見えない音や虫の声、風のゆらぎ、夜の自然を十分に味わわせてみたいと考えています。9歳、10歳の時期に自然に触れ、諸感覚を働かせ自然の力を感じることが大切です。

友だちとの関わり合いや体験により、ひと回り逞しく成長して帰校する姿を楽しみにしてください。